

事業番号	10 01 01	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検	
事業名	みんなで支える森林づくり事業	部局	林務部	課・室	森林政策課
		実施期間	H30 ~ R4	E-mail	rinsei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）					
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現 ④インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進      3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり				

## 1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林に関する様々な地域固有の課題を解決する。</li> <li>森林づくり県民税を活用した森林づくりに関わる取組を多くの県民に認知していただく。</li> <li>地域住民等の主体的な参加による里山の整備・利活用の取組を県内各地で実施する。</li> <li>地域の景観に合致した森林整備の取組を県内各地で実施する。</li> </ul>	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>「森林づくり推進支援金」を活用し、全市町村における地域の課題に応じた森林づくりの取組を支援</li> <li>森林及び各地域においてラジオ、イベント等を活用して森林税を活用した取組の広報を実施</li> <li>里山整備利用地域の認定を進め、地域住民による地域協議会の地域活動を支援</li> <li>観光地のビューポイント等において地域の景観向上のための森林整備を支援</li> </ul>	
令和3年度の点検結果・現状分析	課 題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林づくり推進支援金事業の実施後、市町村が検証・評価を行い、その結果を翌年度以降の事業に反映させていく必要がある。</li> <li>森林税の認知度は約77%と高いものの、若年層における税の認知度が低い。</li> <li>地域での森林管理の空洞化が深刻さを増しており、住民協働による里山の整備や多面的な利活用が求められているが、計画策定などの初動段階の支援が引き続き必要</li> <li>観光地等の景観整備を図るための伐採や森林整備について、市町村からの要請が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村が自ら実施する検証・評価の結果を踏まえ、地域の課題に応じた森林づくりの取組を支援し、地域の課題解決を促進する。</li> <li>若年層が触れる機会が高いと考えられる動画やSNS等といったデジタル媒体を活用した広報活動を推進する。</li> <li>地域振興局の地域林政支援活動業務事務員や林業普及指導員の支援により、地域で取り組む里山の利活用の取組が継続するよう、地域活動に対して支援する。</li> <li>優先順位を付けながら、観光地等の景観整備が効果的に進むよう引き続き支援する。</li> </ul>

## 2 令和4年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組（予定）	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>みんなで支える森林づくり推進事業</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札差金による事業費の減額</li> </ul> </li> <li>✓ <b>里山整備利用地域活動推進事業</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助事業実施額が当初予算額を下回ったことに伴う減額</li> </ul> </li> </ul>
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<b>【ゼロカーボン】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村や地域が抱える森林や林業への課題に対する支援をすることにより、持続可能な森林づくりにつながるとともに、適切な森林整備が進むことで、ゼロカーボンに向けた取組となる。</li> </ul>

指標の状況及び目標値 [△:改善、▽:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								区分(単位:千円)				
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R4年度目標値	R2年度	R3年度	R4年度	
1	里山整備利用地域の認定数(累計)	箇所	78	98	↗	101	↗	150	前年度繰越	0	0	0
2	観光地等における森林整備(累計)	ha	54	84	↗	108	↗	110	当初予算	190,158	186,815	158,102
3									補正予算	10,433	5,000	-9,700
4									合計(A)	200,591	191,815	148,402
5									うち一般財源	11,435	12,785	12,635
									決算額(B)	191,970	186,415	
									職員数(人)	3.8	4.6	3.8

  

設定理由	1. 地域住民の協働による里山の多面的な利活用を把握するための指標:長野県森林づくり県民税に関する基本方針（以下、「基本方針」という）における目標値と実績を踏まえて設定 2. 観光地等における景観形成を目的とした間伐等の森林整備の面積を設定
目標値	1. 基本方針において150地域の認定を目指すこととしており、その最終年度である令和4年度は残る49地域の認定を目標とする。 2. 基本方針において110haの実施面積を目標としており、その最終年度である令和4年度で目標達成を目指す。

事業番号	10 01 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	みんなで支える森林づくり事業		部局	林務部	課・室	森林政策課	

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算		
1	みんなで支える森林づくり事業	189,156 千円	179,030 千円	当初 補正	145,467 -9,700 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	森林づくり推進支援金	補助金	県内77市町村が行う、地域の課題解決に向けた森林づくりの取組を支援 【補助想定件数77件、補助総額90,000千円】			
2	みんなで支える森林づくり推進事業	直接	・みんなで支える森林づくり県民会議、地域会議の開催 ・動画共有サイトやSNS等での森林税PR動画放映などによる広報を実施 【事業費:10,155千円】			
3	里山整備利用地域活動推進事業	補助金	地域住民等で構成される協議会に対して、里山整備利用地域における森林を活用した地域活動を支援 【補助想定件数58件、補助総額32,382千円】			
4	観光地等魅力向上森林景観整備事業	補助金	県内の観光地で、懸案となっていた景観の改善・回復のための森林整備を支援 【補助想定件数12件、補助総額12,900千円】			

細事業 No.	細事業名	R2年度 最終予算	R3年度 最終予算	R4年度 予算		
2	地域林政支援活動業務事務員	11,435 千円	12,785 千円	当初 補正	12,635 0 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	地域林政支援活動業務事務員費	直接	・森林整備実施箇所の事業体との調整・管理 ・森林整備の調査補助 ・里山整備利用地域の認定及び地域活動への指導、助言 等			